

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください(ご家族や後見人など、代諾者の方が望まれない場合でもご連絡頂けます)。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 隔離拘束を行わざるを得ない患者の背景因子に関する横断的研究

【研究責任者】 稲川拓磨(病院・第一精神診療部)

【本研究の目的及び意義】

隔離拘束におけるリスク因子を解析します。我が国に U-FJd85 おける隔離拘束のリスク因子は殆ど情報が無いのが現状であり、本研究を行うことで将来的な隔離拘束を最小限にすることが可能になり得ます。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2017年11月1日より2018年1月31日までの間に、当院精神科に入院された方。

研究期間

2018年8月9日から2020年3月31日まで

2018年4月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 精神科 氏名 稲川拓磨

電話番号

e-mail: tinagawa@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml\_rinrijimu@ncnp.go.jp